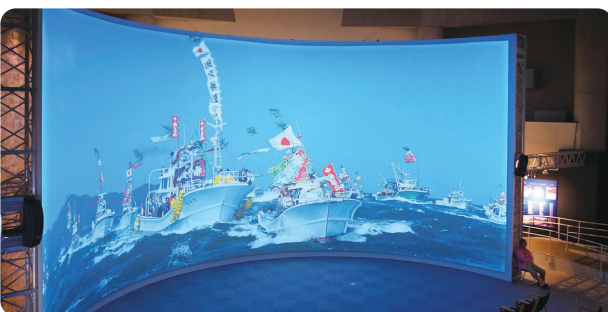


海の道むなかた館 フロアガイド



1 常設展示室

「海の道」をテーマに、市内遺跡からの出土品や資料を年代ごとに展示しています。



2 大型スクリーン (7m×18m)

沖ノ島内の様子などを大迫力の大型スクリーンで体感できます。

3 第2展示室

テーマにあわせた展示を行っています。



4 市民図書館深田分館

宗像の歴史や文化に関する資料コーナーもあります。



5 特別展示室

重要文化財などの展示を含め、市内の貴重な資料をみることができる展示室。テーマにもとづく特別展・企画展の会場にもなります。



7 世界遺産解説コーナー

「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群の構成資産のジオラマや国宝のレプリカなどを展示しています。視覚的・体感的に楽しく世界遺産を学ぶことができます。



8 体験学習室

資料展示や体験学習を行っています。体験学習は通常土日祝日に開催。開催予定のプログラムや料金はHPで確認できます。



9 ショップ宗像蒼の社

宗像のお土産や体験学習応援キャラクター「宗像のテンちゃん」グッズを発売中。ソフトクリームや軽食などの喫茶コーナーもあります。

体験して知る・学ぶ



勾玉づくり

古代にお守りとして使われていた勾玉を、滑石からけずり出します。



火おこし体験

摩擦熱を利用した舞割り法で火をおこし、古代人の知恵と工夫を学びます。



古銭铸造

宗像市内で出土した「和同開珎(わどうかいちん)」などのレプリカを作成します。金属を型に流し込み、当時の铸造技術を体験します。



古代アートでエコバッグづくり

古墳に描かれた文様などをモチーフにしたスタンプを使って自分だけのオリジナルエコバッグをつくります。



ハンズオンレプリカ

沖ノ島から出土した金製指輪と三角縁神獣鏡のレプリカを実際に手に取って大きさや当時の精密な技術などを体感できます。



VRゴーグル

入島が厳しく制限されている沖ノ島を360度映像でリアルに体感できます。※13歳未満の方は視聴できません



探検! バーチャル沖ノ島

コントローラーを使って、バーチャルで再現した沖ノ島の世界を自由に探検することができます。



地域学芸員

地域学芸員(市民ボランティアの解説員)が、おもてなしの心で、ときに地元ならではの話を交えながら、宗像の歴史や世界遺産について解説します。



宗像・沖ノ島と関連遺産群

■神宿る島「沖ノ島」

宗像市神湊から北西へ約60km、玄界灘に浮かぶ「沖ノ島」。古代祭祀遺跡から8万点にも及ぶ奉獻品が出土し、「海の正倉院」とも呼ばれます。島は聖域として一般の人は入ることができません。



■宗像三女神と宗像大社

『日本書紀』には、天照大神から誕生する三柱の女神が海北道中(玄界灘)に降臨したとあります。沖ノ島の「沖津宮」、大島の「中津宮」、九州本土の「辺津宮」にその三女神が祀られており、その三宮を総称して宗像大社と呼びます。

■国家的祭祀を支えたムナカタ氏

近畿地方に拠点を置いたヤマト王権は、朝鮮半島や中国大陸との交流を開始。玄界灘の荒海を渡る航海技術を持ったとされるムナカタ氏を中心に、沖ノ島において航海の安全と対外交渉の成功を祈る国家的な祭祀が始まりました。

I N F O R M A T I O N

- 開館時間 / 9:00~18:00
- 休館日 / 毎週月曜日(月曜日が祝日・振替休日の場合は翌平日)
年末年始(12月29日から翌年1月3日まで)
※臨時開館する場合があります
- 入館料 / 無料(特別展等の場合は有料になる場合があります)
- 交通のご案内



ACCESS

車
九州自動車道「若宮インター」から約30分
九州自動車道「古賀インター」から約30分

公共交通機関
J R 東郷駅「宗像大社口」より
西鉄バス「東郷駅前」→「宗像大社前」下車、
徒歩4分

世界遺産ガイダンス施設

海の道むなかた館

TEL.0940-62-2600 FAX.0940-62-2601

〒811-3504 福岡県宗像市深田588番地

海の道むなかた館

city.munakata.lg.jp/searoad



むなかた電子博物館

munahaku.jp



「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群は
2027年に世界遺産登録10周年を迎えます

202509版

世界遺産ガイダンス施設



むなかたを学ぶ！歴史を学ぶ！

宗像市郷土文化学習交流館

世界遺産や宗像の歴史を学ぶ！体験する！ 「海の道むなかた館」

世界遺産“「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群”や宗像の歴史を紹介する施設。構成資産のジオラマや、国宝レプリカなどを展示。また、普段立ち入ることのできない沖ノ島を大型スクリーンやVRゴーグルなどで体感できます。勾玉づくりなどの歴史体験やさまざまなイベントも開催しています。

～世界文化遺産～「神宿る島」

沖ノ島は禁忌のもと、伝統と文化、そして長きにわたる信仰によって守られ、手つかずの自然とともに古代の祈りの場が残されてきました。祭祀遺跡で見つかった約8万点にも上る奉獻品は、当時の祭祀の在り方や古代東アジアとの交流を今に伝えるもので、すべて国宝に指定されています。この祭祀を担い宗像三女神の信仰へと発展させた古代豪族ムナカタ氏が眠る新原・奴山古墳群、宗像三女神への信仰の場である宗像大社とあわせて世界に類のない交流と信仰を示すものとして高く評価されました。



国宝・金製指輪

国宝・金銅製龍頭